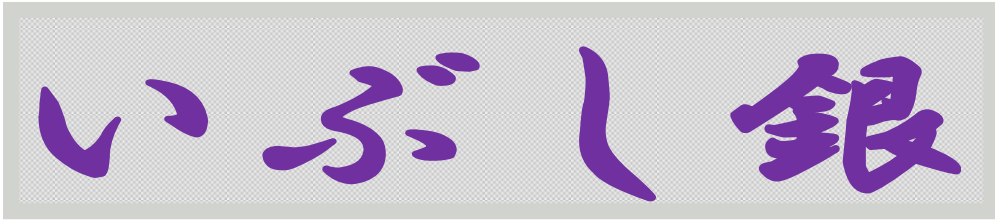


国立市シルバー人材センターニュース

第 133 号



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター・編集：広報委員会
 住所：国立市富士見台 2-38 ・TEL：042-577-0919 ・FAX 042-575-7288
 E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp ・URL：http://www.kunitachi-sc.or.jp



平成 25 年定時総会盛況裏に終わる

新役員体制を迎えて
木原会長あいさつ

平成 25 年定時総会も会員の皆様のご協力で盛況裏に終わることができました。総会終了後の臨時理事会で会長を仰せつかりました木原でございます。菲才ではございますが、役員・事務局一同と共に一生懸命努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。シルバー人材センターの課題は 3 つ

に集約できます。1 つ目は会員の就業場所の確保、2 つ目は会員数の拡大、そして 3 つ目に社会奉仕活動の定着であります。いずれも簡単に解決するものではありませんが、シルバー人材センターの将来のため挑戦していかねければなりません。それには、事務局や理事会だけで解決できるものではなく、会員の皆様を含めた総力戦でなければなりません。

これはシルバー人材センターの周知度がまだまだ低いからにほかなりません。私の周辺の自治会員、学校、会社の OB 会で、センターのことを聞いても「名前は聞いたことがある」「掃除だとかやっているのだろう」。せいぜいその程度の反応であって、公益法人という立派な団体であること、全国に千二百を超すセンターがあることはほとんど知られていません。

広報活動ももちろん大事ではありませんが、同時に知人・友人に対する口コミがもっと大切だと思います。会員の皆様のご協力をいただいて素晴らしいセンターにしていこうと思います。ご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

会長 木原 正光

事故発生時の
夜間・休日緊急コールセンター

電話番号 04-2929-8282

- ・ 新役員体制を迎えて(木原会長あいさつ)……………1 頁
- ・ 平成 25 年度定時総会の主な内容……………2 頁
- ・ 専門委員会委員紹介、ボランティア募集……………3 頁
- ・ 7 月は安全就業強化月間……………4 頁
- ・ 会員の声、入会者・退会者状況……………5 頁
- ・ 社会奉仕活動の基本的理解、新規会員募集……………6 頁

平成25年定時総会の主な内容

【議案及び報告事項】

- 第1号議案 平成24年度計算書類
(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録の件
- 第2号議案 理事10名選任の件
- 第3号議案 監事2名選任の件
- 報告事項1 平成24年度事業報告及び附属明細書について
- 報告事項2 平成25年度事業計画及び平成25年度収支予算について

○ 第1号議案は承認、第2号議案及び第3号議案はそれぞれ理事・監事が選任されました。選任された理事・監事の方々は次のとおり。

- 【理事】**
- 両宮 和人(市健康福祉部長・継続)
 - 井上 義一(谷保地区・新規)
 - 井上 怜史(富士見台地区・新規)
 - 河津 征二(北地区・新規)
 - 木原 正光(泉地区・継続)
 - 河野 幸江(富士見台地区・継続)
 - 佐伯 昇(富士見台地区・継続)
 - 田島 安次(北地区・新規)
 - 竹内 正美(事務局長・新規)
 - 廣中小夜子(谷保地区・継続)

【監事】

- 中井 仁(新規)
- 美和 陶二(新規)
(五十音順・敬称略)



○ 平成24年度事業報告

平成24年度の契約金額は2億3千516万7千337円で、前年度に比べ2.8%の増となりました。内訳は公共事業が9千868万5千224円で、前年比2.6%の増。増

の主な要因は衆議院議員選挙、都知事選挙の広報配布等によるものです。一方、民間事業は1億3千648万2千113円で、前年比3%の増。増の主な要因は平成23年度から適正就業の観点から送迎車両運転業務や宿直業務の施設管理等を廃止したことにより前年度(23年度)が減少したことや、23年11月からスーパーバリュー国立店のカート回収等業務を請け負ったこと等によるものです。

これにより、公共と民間の比率は42対58となりました。

配分金は2億585万537円で、前年比1.3%の増となりました。

会員の登録状況は入会者48名、退会者54名で、差引6名の減。

3月末日の会員数は546名となりました。

また、24年度中に1回以上就業した会員は431名で、前年度より25名減となり、年間就業率は78.9%で3.7ポイントの減となりました。

事故状況では事故件数は5件で、前年度より1件増となりました。

また、平成24年度の当センターの収益と費用をみる正味財産計算書では、経常収益が2億8千5万9千259円に対し、経常費用が2億7千909万2千905円で、当期経常増減額は96万6千354円となり、これに経常外費用3千227円を加えた平成24年度の一般正味財産増減額は、108万6千540円となりました。



平成25年4月～6月 理事会協議案件

【第1回理事会：4月23日】

- ① 入会希望者・退会者の承認
- ② 予算の緊急執行の報告及び承認

【第2回臨時理事会：4月30日】

- ① 総会後の委員会のあり方

【第2回理事会：5月14日】

- ① 入会希望者・退会者の承認
- ② 表彰規程に基づく表彰
- ③ 役員就任予定者の選任

- ④ 平成24年度事業報告及び附属明細書

- ⑤ 平成24年度収支計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録

- ⑥ 平成25年定時総会の招集

【第3回理事会：6月11日】

※ 事業実績及び行事等の報告
「協議案件なし」

【第3回臨時理事会：6月14日】

- ① 会長及び副会長の選任
- ② 常務理事の選任
- ③ 各委員会の構成
- ④ 入会希望者・退会者の承認

専門委員会委員紹介

【事業活動推進委員会】

◎ 佐伯 昇

○ 井上 義一

大高 正明 北島 四郎

栗村 長武 在津 悦子

【広報委員会】

◎ 井上 怜史

○ 河野 幸江

市川 洽一 萩原 幸雄

池田 則之 戸田 弘

【福祉サービス委員会】

◎ 廣中 小夜子

○ 河津 征二

上原 扶瑳子 大武 正江

森本 マキ子 蓮沼 州子

河原 芳子

【安全管理委員会】

◎ 田島 安次

○ 上原 扶瑳子

奥友 利夫 北島 四郎

大溝 敏夫 大高 正明

廣中 小夜子

【就業適正化委員会】

◎ 河野 幸江

○ 佐伯 昇

萩原 幸雄 山台 弘之
栗村 長武

(◎印) 委員長、○印 副委員長
※ 専門委員会は理事と会員で構成しています。

参加者募集

第55回クリーン多摩川

記念事業「多摩川55

ウォーキング」

平成25年11月17日(日)に開催されるクリーン多摩川では、例年実施している多摩川河川敷の清掃に加え、第55回記念事業として拝島橋から多摩川河川敷グラウンドまでの約8kmウォーキングを行います。

途中ポイントポイントでの野鳥の観察も行います。双眼鏡片手に多摩川55ウォーキングに参加しませんか。

参加される方は、8月23日(金)までにシルバー人材センター事務局へお申し込みください。

なお、参加条件は5kmを1時間以内で歩ける方です。

事務局 ☎5777-0919

スポーツ祭東京2013

ウェイトリフティング競技

ボランテИА募集

今年の10月、東京では54年ぶり、国立では初めての国体が開催されます。

国立市ではウェイトリフティング競技が10月3日から7日までの5日間開催されます。国体実行委員会では昨年に引き続き大会運営のボランテИАを募集。当センターとしても昨年のリハーサル大会に引き続き、国体の成功を願ってこの大会のボランテИАを募集します。社会奉仕活動の一環としてぜひ会員皆様方のご協力をお願いします。

○ ボランテИАの業務内容

① 総合案内 20名

場所 国立駅、谷保駅

期間 10月3日(木)～7日(月)

5日間

各駅2名、1日4名

② 駐車場案内 10名

場所 谷保第三公園(臨時駐車場)

車の誘導はなし

期間 10月3日(木)～7日(月)

5日間

1日2名

③ 自転車整理 12名

場所 競技会場自転車置場

期間 10月2日(水)～7日(月)

6日間

1日2名

○ 当日は服飾・帽子貸与、弁当支給

◇ ボランテИАの参加申し込みは8月30日(金)までに事務局へお申込みください。

事務局 ☎5777-0919



7月は安全就業強化月間

国立市シルバー人材センター安全管理委員会は、全国シルバー人材センター事業協会及び東京しごと財団と協力して、7月を安全就業強化月間としました。

会員の就業中及び就業途上等の事故防止のため、安全意識の高揚と安全対策の強化を図ります。皆さんもさらに安全を心がけるよう基本に立ち返り、事故のない毎日をご過ごしましょう。

◆事故防止の徹底

安全第一

【就業中】

就業に際しては、安全を全てに優先するようにします。

他県の事例ですが、植木の剪定作業中の会員が、梯子の上でチェーンソーを使用して誤って首を切り死亡する事故が起きました。チェーンソーは地上で使用するべき道具です。作業効率を優先して安全確保を怠るなどは決してあってはならないことです。

自転車でもヘルメット

【就業途上】

都内センターの就業途上での事故のうち、自転車での事故は7割を占めています。内容は「バランスを崩して転倒」や「曲がりきれずに激突」故と「交差点で出会い頭に自動車と衝突」等の対車両事故（バイク・自転車含む）がありました。

当センターでも昨年度2件の就業途上事故が発生し、そのうちの1件は「自転車で走行中、後方からきた自動車に追突され、自転車ごと飛ばされ電柱にぶつかるとい内容でした。幸い、重篤事故には至りませんでした。自転車が破損し、受傷した会員はしばらく通院が続きました。対車両事故の場合、頭部を強打等による重篤事故につながります。

7月1日より「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されました。この中にヘルメットの着用が努力義務として盛り込まれています。就業場所へは多くの会員が自転車を利用しています。

自転車は誰でも簡単に利用できる便利な乗り物ですが、交通ルールを守り、なおかつ十分な注意を払って

も安全の保障はありません。

「ヘルメットを被るのは面倒くさい」と感じる方も多くいると思いますが、ヘルメット着用の安全対策を心がけていただくことを願います。



毎年発生熱中症

【熱中症】

梅雨どきから9月末ごろまで、日中の屋外では、熱中症指数計の温度基準は「厳重警戒」から「危険」を示したままの状態が続きます。屋内においても油断ができない状態が続きます。

熱中症の予防対策を実践した上で就業に臨みましょう。

◆予防対策のポイント

体調管理

- 前日のアルコールは控える
- 十分な睡眠をとる
- 栄養の良い食事と体力づくり

就業中

- こまめに水分・少量塩分を摂る
- 適度に休憩（1時間1回以上）
- 帽子・総会出席者に配布したひんやりタオル等を着用

◆会員の安全就業基準第3条

- 1 作業は、安全第一を心がけ、急いでありあわてたりしないこと
- 2 器具類は、使用する前に必ず点検すること
- 3 服装・履物は作業に合った動きやすいものにする
- 4 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと
- 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと
- 6 作業現場は、常に整理整頓を心がけること
- 7 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと
- 8 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること
- 9 健康には常に注意し、良好な状態で就業すること
- 10 仕事の前日は、十分に睡眠をとるように心がけること



会員の声

のぞいてみませんか

駄菓子や「くにちゃん」

スタッフ一同

「夢紡ぐ学舎多き文のまち」

「はい！」

毎週土曜日にNPO活動支援室で開かれている駄菓子や「くにちゃん」で、幼稚園の年長の子どもから高校生、大学生、リタイア世代まで真剣勝負で挑んでいるのは、シルバー人材センター木原会長から寄付をいただいた「くにたちカルタ」。国立の歴史や自然、風景やまことが詠まれていて、遊びながらまちについて学ぶことができます。

駄菓子や「くにちゃん」は、子ども居場所・多世代、多文化交流の場として平成18年にスタートしました。外から見えるのは屋台の駄菓子やですが、一步部屋に入ると、遊びながら学べる教材が用意してあり、元小学校の先生に個別にアドバイスしてもらえます。手芸や工作教室もありますし、お茶会、科学教室、音楽体験など、

普段できないような体験をしてもらうために誰でも参加できるイベントを実施しています。

子どもの話を聞いたり、目に余るときには注意したりしながら子ども達を見守るのはボランティア・スタッフです。そのうち3名はシルバー人材センターの会員で、それぞれ経験と特技を活かして活躍しています。みなさんも駄菓子や「くにちゃん」に是非一度立ち寄ってみてください。子ども達の笑顔に元気をもらえますよ。



ボランティア・スタッフとして参加していただけるのも大歓迎です。子どもの相手が好きな方、子どもに伝えたい経験や特技をお持ちの方、是非ご参加ください。

お待ちしております。

○聞かせてよ楽しい旅行会報で

○記事送る会報読むの楽しみに



会員の声募集

会員の声をぜひご投稿ください。

会員としてシルバー人材センターへの苦言・要望・提案はじめ、日々感じていることや、地域班・職群班での出来事、また家族旅行や仲間との旅行などの思い出など、何でも結構です。(随筆、旅行記などは600字から700字程度、俳句・短歌・川柳は3点、写真は1点まで。なお、写真はデータでお願いします。)

※ 次号掲載分の締め切りは、8月6日(火)です。

○ 詳細はセンター事務局へお問い合わせください。

☎ 577-0919

入会者・退会者状況(6月13日現在)

(単位:名)

地域名	入会数	退会数	在籍数	地域名	入会数	退会数	在籍数
北 1 班	0	2	39	中 1 班	0	1	26
北 2 班	0	0	21	西 1 班	0	1	16
東 1 班	0	0	19	西 2 班	1	1	31
東 2 班	0	1	20	谷保 1 班	0	0	62
富士見台 1 班	1	3	55	谷保 2 班	0	2	37
富士見台 2 班	0	0	27	泉 1 班	0	0	32
富士見台 3 班	1	0	32	青柳・石田 1 班	0	1	22
富士見台 4 班	0	2	69	合計	3	14	508

社会奉仕活動の 基本的理解 その②

社会奉仕活動の理念

国立市ボランティアセンターの案内書には、「ボランティアとは自発的な意思に基づいて、人や社会に貢献することです。」と示されている。

このボランティアの語源はラテン語のボランティアスで、自由意思を意味している。そこから基本的な特性と考えられるものは数多くあるが、ここでは、「自発性（自由意思性）」「無償性（無給性）」「公益性（公共性）」の3つだけを挙げておく。

具体的には、先のボランティアセンターの述べる自発的とは、他人から命令を受けたり強制されたりせず、自分の意志に基づき奉仕活動にかかわることである。また、無償性とは奉仕活動を行ったことの代償として金銭や物品、さらには地位や名誉などの見返りは望まないということである。でも実態として、利用者から提供される交通費や食事など自由意思による善意については、奉仕活動の本来の目的から外れるものではないと言われている。

なお、このような有償奉仕活動については、やはり奉仕活動の無償性に抵触するとして住民参加型有償在宅福祉サービスと位置づけ区別することもある。

さらに公益性とは、自分や自分とかかわりのある特定の個人、あるいは限定された関係機関・団体のために奉仕活動を行うのではない

く、不特定多数の一般人、あるいは関係機関・団体のために行うものである。その点で、社会奉仕活動は極めて公益性の高い活動でもある。

富士見台2班 山台 弘之



植木班技術向上研修会

植木班 荒木 勝二

植木班は、植木・襖・パソコン教室で使用しているセンター作業所の生垣が古くなったため、5月7日に技術向上の一環として、四ツ目垣の作り方を計画し、今年の入会者も交えて5人の技術向上を図ろうと、山下・北島両会員の経験者より講習を受け、写真のように四ツ目垣を完成させました。

垣根の下には北島会員から寄贈された玉竜を植栽したことで見栄えも一段と良く仕上がりました。

また3月に、古い扉も北島会員、伊藤会員、高橋会員の3人で新しいものと取り換え、作業所に相応しい入り口となりました。



四ツ目垣完成で周りが綺麗になった作業所

新規会員を 募集しています

入会説明会は毎月第3木曜日、以下のとおり実施しています。

- 日時 7月18日(木) 午前10時
- 8月15日(木) 午前10時
- 9月19日(木) 午前10時
- 場所 くにたち福祉会館 3階会議室
- 必要なもの
 - ・年会費 2,000円
 - ・印鑑(認め印)
 - ・ゆうちょ銀行の通帳
 - ・本人が確認できる証明書(保険証等)

※ 入会には理事会の承認が必要です。

お詫びと訂正

前号に掲載の会員の声の投稿者名、武田和哉さんは武田和弥さんの誤りでした。

謹んでお詫び申し上げます。

